

要請番号 (JL01818A05)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タイ	G124 野球		個別	新規	2年	・ 2018/4 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

観光・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

タイ野球協会
NGO

3) 任地 (ロッブリー県ムアンロブリー郡) JICA事務所の所在地 (バンコク)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先の前身は1992年に設立されたタイアマチュア野球協会であり、2016年1月からタイ野球協会となった。1994年に日本で開催されたアジア競技大会以降、様々な大会にタイ代表チームを派遣してきている。同協会の主な活動は、タイ全国での野球の普及活動、スポーツスクールやナショナルチームの選手育成、タイ代表チームの国際大会への派遣等である。2017年度2次隊で2名の青年海外協力隊(JV)(スパンブリー県・チェンマイ県)が派遣され、現在活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2016年1月にタイ野球協会になり、協会の役割が増加し、特にタイ全国での野球の普及活動が重要視されている。2020年に開催される東京オリンピックの競技種目に野球が加わったこともあり、所管する観光・スポーツ省も野球の普及や選手の育成に力を入れてきている。このような状況下、同協会会長の出身県であるロブリー県では青少年への野球の普及に力を入れており、現在2名のコーチが派遣されて2017年10月より県下にあるロブリー・ミリタリー小中学校で40名の小学生に週5回指導をしている。今後指導校を近隣の学校6-7校に広げていく予定であり、コーチたちと共に小中高生への野球指導を行うためボランティアを派遣することとなった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- ロブリー・ミリタリー小中学校及び近隣校での野球指導
- 野球普及活動の企画や実施、運営
- タイ国内での野球普及にあたり、野球用品の作成やメンテナンスのできるような支援の道筋を作る

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

野球練習場(主に学校のグラウンド)、グローブ・ボール・バット

4) 配属先同僚及び活動対象者

野球コーチ2名(30代 男性 野球経験15年程度 1名はナショナルチーム選手、1名は審判経験あり)

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：多くの野球経験を必要とするため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（競技経験）10年以上 備考：多くの野球経験を必要とするため

[参考情報]：

- ・少年野球の指導経験があると尚可

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（21～41℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】